

# 3年連続増も競争激化

## 主要ゼネコン35社 25年度新卒採用

### 本社調べ

他産業や同業他社との採用競争が激化している状況を指摘した。

各社は待遇改善で働きがいを高め、採用の競争力を強化する。初任給は21社が

今春に「引き上げた」と回

答した。大卒総合職の初任

給は、鹿島、大林組、大成

トランクションの9社が30万

円の大台に乗せる。大林組

は賃金のベースアップや賞

与の増額分を中心と若手に

手厚く配分し、入社後の定

着率向上につなげる。

2026年春以降を見据

えた今後の採用方針は「技

術系職員(特に施工管理)の

人員が不足している(熊谷

組)、「今後定年退職者の増

加が見込まれる」(鉄建建

設)などを理由に「増やす」と回答した。「横ばい」とした企業では、事業計画に即した採用人数を計画している」(五洋建設)、「各年の採用数を一定にし、バランスの良い社内人数の構成

にしたい」(戸田建設)など

の理由が挙がった。

採用活動では、各社とも

あの手この手で工夫を凝ら

す。東急建設は文系学部か

ら技術職を採用。奥村組は

施工管理職の募集対象を建

築・土木系学科に限定せず、

採用の門戸を広げる取り組

みを試行した。テレビCM

う。従業員が求職中の友人

を企業に紹介する「リファ

ラル採用」や、退職者を再

雇用する「アルムナイ採用」

を取り入れる社が増えてい

る。

中途採用も積極的に行

う。従業員が求職中の友人

を企業に紹介する「リファ

ラル採用」や、退職者を再

雇用する「アルムナイ採用」